

無料映画会

災害・事故と遺族の思い

大川小学校 津波裁判を闘った人たち

# 生きる

令和6年

先着75席

9月5日(木)

18:20~(開場18:00)

入場無料

予約不要

会場

フェスタ立花北館  
兵庫県弁護士会阪神支部

会場のご案内

- ◆JR立花駅の南口より東に徒歩1分
- ◆5階エレベータの右手

主催

兵庫県弁護士会阪神支部

事務局：阪神相談所

☎06-4869-7613

(9:30~12:00 / 13:00~16:00)

# 生きる

大川小学校 津波裁判を闘った人たち

小さいのちが遺した  
伝えなくてはいけないこと。  
忘れてはいけないこと。

「なぜわが子が学校で最期を迎えたのか」10年間にわたり、  
その答えを探して撮影し続けてきた親たちの記録

2023年  
第78回  
毎日映画コンクール  
ドキュメンタリー映画賞  
受賞!



監督 菅田和弘、プロデューサー 松本祐子、脚本 大川小学校元児童と保護者(記録映画指導員 菅田和弘、菅田和弘「守り続けてきたよ」(原・監修)、菅田和弘「文化庁文化芸術振興費補助金(映画芸術部委託事業)独立行政法人日本放送文化振興会、製作 株式会社「生きる」ワーク、配給 株式会社「生きる」ワーク、2022年7月16日12:49、©2022 PAQ NETWORK No.1 ikiru-ekawafilm.com 2022年文部科学省認定作品

## ストーリー

2011年3月11日に起こった東日本大震災で、宮城県石巻市の大川小学校は津波にのまれ、全校児童の7割に相当する74人の児童(うち4人は未だ行方不明)と10人の教職員が亡くなった。地震発生から津波が学校に到達するまで約51分、ラジオや行政防災無線で津波情報は学校側にも伝わりスクールバスも待機していた。にもかかわらず、この震災で大川小学校は唯一多数の犠牲者を出した。この惨事を引き起こした事実・理由を知りたいという親たちの切なる願いに対し、行政の対応には誠意が感じられず、その説明に嘘や隠ぺいがあると感じた親たちは真実を求め、石巻市と宮城県を被告にして国家賠償請求の裁判を提起した。

兵庫県弁護士会阪神支部では、以下の無料相談を行っています。  
詳しくは弁護士会のホームページか、電話にてお問い合わせ下さい。



交通事故相談

予約 ☎06-4869-7613

借金負債の悩み事相談

予約 ☎06-4869-7613

経営(中小企業)に関するお悩み

予約 ☎0570-001-240

逮捕されたとき  
(当番弁護士制度)

申込 ☎06-6412-8030



## 兵庫県弁護士会 阪神支部 阪神相談センター

〒660-0052 尼崎市七松町1丁目2番1 フェスタ立花 北館5階 501C号

- JR神戸線 立花駅下車 徒歩1分 南口直結
- 阪神バス JR立花駅(上/下)降車 徒歩1分
- 自動車でお越しの方はフェスタ立花南館駐車場(有料)をご利用下さい。

# ☎06-4869-7613

予約受付時間 月～金曜日 9:30～12:00、13:00～16:00(但し、祝日及び会館休館日を除く)

▼もっと詳しくお知りになりたい方は▼

弁護士会 阪神

検索